

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	06610001
授業科目名(Course name)	音楽と文学		
担当者(Instructors)	落合 理恵子		
開設学部学科(Department)	文学部 音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	262
開講クラス(Class)	音3	開講形態(Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 金曜2限	担当形態(Instructor format)	単独
実験実習費(円)(Experiment/training fee (yen))		履修者数上限(名)(Maximum number of students)	56

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)

音楽と文学は、歴史を通じて、さまざまな形で結びついてきた。この講義では、音楽と美術の結びつきを時間軸に沿って辿りながら、結合によってどのような効果を産み出してきたのか、また、なぜ両者はお互いを必要としてきたかを考察する。

■到達目標(Course goals)

相互に関連した楽曲・文学作品を理解することができる。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針(Diploma policy)

1. 知識・理解

音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

2. 汎用的技能

音楽芸術の実技と理論を通じて身につけた感性と思考力を用いて、物事を的確に分析し考察することができる。 ◎

■授業計画(Lesson plan)

- はじめに：本講義における文学の定義と範囲／ヨーロッパ文学史概略
- 中世の吟遊詩人：トルバドールの歌
- ルネサンス時代のマドリガレ：詩と音楽の融合
- ギリシア神話とオペラの誕生：ペーリとカッチーニの《エウリディーチェ》
- 聖書と音楽：バッハの《マタイ受難曲》
- 台本作家の役割：ダ・ポンテとモーツァルト ～《ドン・ジョヴァンニ》を中心に～
- 19世紀のシェイクスピア再評価とロマン派の作曲家たち：ベルリオーズ、グノー、チャイコフスキー
- ゲーテの戯曲『ファウスト』が作曲家たちに与えた影響力：ベートーヴェンからラフマニノフまで
- 「交響詩」とは？：リストの定義と、その後の展開
- ドイツ・リート VS フランス・メロディ：国民意識の高まりのなかで
- トリスタン伝説とワーグナーの《トリスタンとイゾルデ》

12. ドビュッシーはマラルメの詩をどのように解釈したか？『牧神の午後』から《牧神の午後への前奏曲》へ
13. 民衆詩集『子供の魔法の角笛』とマーラーの交響曲
14. 音楽を扱った文学作品（学生発表）
15. 全体のまとめと筆記試験

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

授業内では、時間の関係上、文学作品を全編読んだり、音楽作品を全曲聴くことはできない。したがって予習・復習として自身で読んだり聴いたりすること。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業内コメントを次回授業でフィードバック

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

毎回プリントを配布

■評価方法(Evaluation method)

コメントシート 40%

小レポート 20%

筆記試験 40%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後に対応